



プレゼンテーションⅡ大会 概要案内

東京未来大学

プレゼンテーションⅡ大会 概要

1. プレゼンテーションⅡ大会とは

今年で5回目の開催となる、キャリア科目「プレゼンテーションⅡ」の集大成としての大会。

2. 連携企業様、連携自治体様の関わり方

ミッション（課題）を提示いただき、学生の提案について審査いただく。

3. プレゼンテーションⅡ授業概要

春学期の「プレゼンテーションⅠ」で学んだコミュニケーションの基礎能力を基に、より効果的に相手に伝える表現力と、明確に分かりやすく理論を構成する論理的思考力の習得を目指し「人を動かすプレゼンテーション」を学ぶ。（シラバス抜粋）

プレゼンテーションⅡ大会 概要

4. 日時

平成27年2月10日（火）4限 14時30分～16時
※当日の集合は14時を予定しております。

5. 場所

東京未来大学 校舎内

〒120-0023

東京都足立区千住曙町34-12

東武スカイツリーライン（東武伊勢崎線）「堀切」駅より徒歩2分

京成本線「京成関屋」駅より徒歩8分



プレゼンテーションⅡ大会 概要

6. 対象学生

こども心理学部こども心理学科こども心理専攻	95名		
こども心理学部こども心理学科こども保育・教育専攻	160名		
モチベーション行動科学部モチベーション行動科学科	66名	合計	321名

※授業内でテーマに対して取り組み、実際に直接プレゼンテーションさせて頂くのは、1社様3~4グループ程度の予定です。

7. 成果物

- ・学生による提案書（データ）
- ・産官学連携として本学ホームページへの掲載



過去の提案事例①

企画書 ①

作成者：SBR チーム

① 企画・提案名

レインコート（ファインコート）

② 対象者

対象者は3歳から小学生の男女

③ 企画・提案の背景

今回の課題が保育ということで、私たちは服と学習を結び付けた企画を提案したいと考えた。
例として、フィンランドの子供たちは幼少時から科学と身近に触れ合っており、科学=実生活になっている。
科学を自ら感じることで、考える思考・知識が育ち学力向上に繋がっている。

④ 企画・提案の目的

日本の子供たちは今、学力が低下している。その一つの要因が、科学が今後の生活でどのように役立つのか、その結びつきを感じられていないということが挙げられる。科学にふれあえる機会が減少しているのである。
⇒⇒ ⇒ 実生活(服)と科学を結び付ける!!!

⑤ 企画・提案内容

私たちが提案するのは、レインコート（ファインコート）!

<レインコートの特徴>

★レインコートの表面に科学の力を使って特殊な塗料で加工することで、雨にぬれると可変く、

おしゃな色・柄が浮き出る。

★色落ちの心配はなく、乾くともとの色・柄に戻る。

<ファインコートの利点>

★子どもたちの身近にあるレインコートと科学を合わせることで、科学とふれあう機会ができる!

★可愛いデザインの傘で雨の日も活躍に! ファインコートを着て歩くのが楽しくなる!

⑥私たちが企画したファインコートによって、子どもたちの生活の中に科学が取り入れられ、今後の学習で自分との関係性を感じながら学び、知識を身につけられるようになる! ⇒学力向上・服育にもつながる。
考える思考、知識を育てる第一歩としてファインコートが活躍する! さらに、あなたが想像する以上に、なりがちな雨の日もファインコートなら絵柄が浮き出る不思議な現象でわくわく!

このファインコートで子どもたちに科学をなんとなくでも感じてもらい、楽しさも感じてもらいたい。

⑦ 予算

特殊加工の方法など詳細は不明。

同じ加工がされている傘の値段が約1,800~2,500円であるため、同等を予定。

以上

企画書 ⑤

作成者：ちーむばやし

① 企画・提案名

Model体験

② 対象者

親子（2~3歳児）

③ 企画・提案の背景

新しいブランドのため知名度が低い。

④ 企画・提案の目的

ブランドの知名度を上げる。

- 素材そのものを楽しんでもらう。
- 店舗に来る人を増やす。

⑤ 企画・提案内容

モデル体験、物販、展示場を併合して行う。
会場は保育園を使用。

1. モデル体験

クレードスコープの服を着てもらおう。

東京未来大学の写真サークルがカメラマンとして撮影する。
退屈しなすよう、遊具コーナーや工作コーナーを設置。

2. 物販・展示会

モデル体験と併合して設けることで気軽に購入可能な場所をつくる。

ブランド概要やこだわりの素材などを知ってもらおう。

- ・ 手に持って触れていただける機会の確保。
- ・ 新しい子ども服の紹介やコラボ商品の展示。

3. 店舗へ足を運んでもらうために

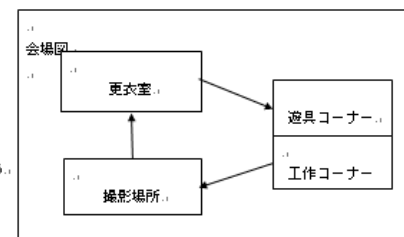
- ・ 許可をいただけただけの方のみ Model体験で撮った写真を店舗へ掲示する。
- ・ 来場者全員 帰る際に商品券500円分をプレゼント。

⑥ 費用

- ・ チェキ本体 12,590円。
- ・ チェキフィルム 500枚（10枚×5パック=3,642円）×10=36,420円。

合計 49,010円

以上



スケジュール

日程	内容
平成26年 9月末日	参加表明（別紙資料）
平成26年 10月～1月	ミッション（課題）設定の打ち合わせ
平成27年 2月10日(火)	プレゼンテーションⅡ大会当日 審査
平成27年 2月～3月	事後の打ち合わせ（提案データ提出）



東京未来大学について

1. 法人概要

昭和60年 学校法人三幸学園 設立
平成19年 東京未来大学 開学

教育理念：「技能と心の調和」（専門的知識の習得と人間性溢れる温かな心を併せ持つ社会人の育成を目指す）

※現在、全国49専門学校1大学1高等学校。

2. 大学沿革

- ・平成19年 東京未来大学 開学（こども心理学部）
- ・平成24年 モチベーション行動科学部 新設



問い合わせ先

■ 主担当

萩元 智子、松葉 美渚
(キャンパスアドバイザー)

■ 所属

東京未来大学EM室

■ 住所

〒120-0023
東京都足立区千住曙町34-12

■ 電話番号

03-5813-2525

■ FAX番号

03-5813-2529

■ メールアドレス

hagimoto-tomoko@sanko.ac.jp
matsuba-minami@tokyomirai.ac.jp



(参考)シラバス(学生提示)

授業概要

この講義では、プレゼンテーションⅠで学んだコミュニケーションの基礎能力を基に、より効果的に相手に伝える表現力と、明確に分かりやすく理論を構成する論理的思考力の習得を目指し「人を動かすプレゼンテーション」を学んでいく。講義の集大成としてプレゼンテーション大会を実施し、実際に企業や足立区の方へ企画のプレゼンテーションを試みることでその成果を発揮する。また、毎回の授業前の課題として、参考となるプレゼンテーションを視聴し、それを題材として授業内でディスカッションを行うことで、スピーチを数多くこなしプレゼンテーション力を磨いていく。

授業の具体的目標

1. 自分の意見を相手に分かりやすく伝える表現方法を習得する
2. 物事の提案をする際に事例の背景や課題、提案の目的、そのための手段を明確に整理する思考力を養う
3. グループディスカッションを通して、仲間と協調しながら結論を導く方法を学ぶ

学士力

社会性ー1 (自分の気持ちや意見をわかりやすく伝える)

課題解決力ー2 (問題を発見し、必要な情報を収集・分析・整理し、解決できる)

創造力ー2 (情報や知識を多角的、論理的に分析し、表現できる)



(参考)シラバス(学生提示)

授業内容

第1回：プレゼンテーションの導入

第2回：コミュニケーション力

第3回：思考力「企画構成力を磨く①（企画書の作成）」

第4回：PC教室 思考力「企画構成力を磨く②（企画書の再考）」

第5回：PC教室 思考力「企画構成力を磨く③（企画書の発表）」

第6回：PC教室プレゼン大会に向けて（テーマ・チーム発表・課題分析）

第7回：PC教室 プレゼン大会準備（企画書作成）

第8回：PC教室 プレゼン大会準備（企画書再考・発表準備）

第9回：プレゼン大会に向けて（企画書中間発表）

第10回：PC教室 プレゼン大会に向けて（企画書再考）

第11回：PC教室 プレゼン大会に向けて（効果的なパワーポイントを学ぶ）

第12回：PC教室 プレゼン大会に向けて（パワーポイント作成）

第13回：プレゼン大会選抜会 Vol.1

第14回：プレゼン大会選抜会 Vol.2

第15回：プレゼン大会に向けて・個人テスト

